

維新

「慰安婦制度は必要だった」



橋下
共同代表

自民



「侵略の定義は定まっていない」

安倍
首相

歴史に逆行する勢力に きびしい審判を

日本共産党

「慰安婦制度が必要なのは誰だつてわかる」（橋下徹共同代表）—女性の尊厳、人間の尊厳をふみにじる「維新の会」トップの暴言に、日本中が怒りの声に包まれました。どれだけ批判されても居直る橋下氏に対して、抗議が大きく広がっています。

橋下氏は暴言を撤回・謝罪し、市長を即刻辞任すべきです。こんな態度を党ぐるみで容認する維新の会も政治に関与する資格はありません。

根っこは安倍首相に

安倍首相は、「橋下氏とは立場が違う」というだけ。国会で、「侵略の定義は定まっていない」「どちらから見るかで違う」と公言し、過去の侵略と植民地支配を「国策の誤り」とは決していいません。

橋下・安倍氏は、歴史をゆがめる点で同根です。過去の過ちに目をつぶり、何の反省もない勢力に、政治をたくすことはできません。参院選で厳しい審判を下しましょう。

折り目

橋下市長
松井知事

大阪受け入れとんでもない

オスプレイ



暴言取りつくろいが狙い

日本維新の会の橋下徹共同代表（大阪市長）と松井一郎幹事長（大阪府知事）は、沖縄の米軍普天間基地に配備されている米軍輸送機オスプレイの飛行訓練の一部を大阪・八尾空港で引き

受ける考えを6日、安倍首相らに伝えました。

在日米軍に風俗活用を提起し、内外から厳しい批判を浴びたのを取りつくろうのが狙いです。日本共産党は強く撤回を求めています。

配備撤回こそ沖縄の総意

橋下氏は、「沖縄県の米軍基地負担の軽減のため」といっていますが、“痛み”はどこかに移すのではなく、取り除くものです。

“訓練受け入れ”はオスプレイの沖縄配備が前提ですが、県民の総意は「オスプレイの配備を直ちに撤回する

こと」（沖縄全自治体と全地方議会の「建白書」）です。

オスプレイ 開発のときから墜落事故を繰り返しており、米国内では環境に悪影響を与えると訓練中止に追い込まれています。

日本共産党

参院選挙
制度解説
(記載例)

比例代表は「日本共産党」と政党名で

参議院比例代表は、「全国ひとつ」の選挙区です。政党名でも個人名でも投票できます。

近畿民報

発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所
2013年6月号外 No.2

〒640-0004 大阪市中央区玉造2丁目15番7号USビル2F
Tel.06(6764)9111 Fax.06(6764)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は
以上の見解を
発表しました。